

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	建設局みどりの推進部みどりの管理課 (211-2536)
-----	-------	-----------	---------------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	百合が原公園	所在地	札幌市北区百合が原公園210番地
告示年月日	昭和58年7月15日	面積	253,816㎡
公園種別	総合公園		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	百合が原公園の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	世界のユリ広場、世界の庭園、遊戯広場、都市緑化植物園、温室、リゾートレイン		
2 指定管理者			
名称	公益財団法人札幌市公園緑化協会		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	公募 非公募の場合、その理由:		
指定単位	施設数:1 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(温室、世界の庭園、リゾートレイン)運営(利用料金制度)		
3 評価単位			
	施設数:1 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

II 平成30年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価				
1 業務の要求水準達成度							
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>当公園の効果的な管理運営を目指して、緑化協会の《理念》と運営方針に掲げる《公益性「5つのK」》を基とした、以下の『基本方針』を策定した。</p> <p>▼平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。</p> <p>▼関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映に努め、開かれた管理運営による、安全で安心、快適な利用環境を提供する。</p> <p>▼資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。</p> <p>▼自己実現、生涯学習の場として当公園の積極的な利用を促すため、市民や関係諸団体・機関等との連携・協働を推進し、活動の場としての魅力を高める。</p> <p>▼フラワーパークとしての魅力ある景観を提供し公園の魅力・価値の向上を図るとともに、市民園芸の技術や情報の発信を担う。</p> <p>▼花と緑の活動拠点としてボランティアや植物愛好会を通じた市民緑化の普及を目指す。</p>	<p>公園の設置目的に沿って、公園の価値を高めるための基本方針の策定を行った。</p> <p>また、緑の基本計画に沿って、公園の特徴を活かした百合が原公園ならではの地域コミュニティの活性化とともに緑の普及・啓発を目的として、重点基本方針を策定した。</p> <p>また、基本方針に基づいて業務計画を策定し、実施においては、日常的に評価改善を行っていると捉えている。</p>	<table style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 25%;">A</td> <td style="width: 25%; background-color: red;">B</td> <td style="width: 25%;">C</td> <td style="width: 25%;">D</td> </tr> </table> <p>基本方針を定め、適正に管理運営がなされていると判断します。</p>	A	B	C	D
A	B	C	D				

▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績

▼スタッフへの平等利用に関する教育指導の徹底のために接遇講習、未受講受付スタッフのサービス接遇検定3級取得、未受講スタッフのバリアフリー講習を実施し、平等利用に関する意識・技術の向上を図った。
▼平等利用を阻害する違法・不正行為
ペットの放し飼い、ゴルフ、花火、火気の使用など等の行為に対して、巡回・指導を計画通り実施した。
▼平等利用のための各種取組み
車いす15台の配置、英語・中国語(改訂版作成)のパンフレット作成・配置、授乳室の設置とミルクのお湯の提供等について、計画通りに実施した。なお、緑のセンターの休館日は、管理事務所に車椅子を配置し、職員更衣室を授乳室として貸出した。
▼札幌市と連携しリードをつないで楽しくお散歩キャンペーンを3回実施し、チラシ入りポケットティッシュの配布等を行い愛犬家のマナー向上を図った。
▼台風・震災による被害による通行規制や閉鎖施設等の情報を随時・的確に発信し利用者の安全確保と利便を図った。

計画に沿って、スタッフの教育を実施するとともに、マナー違反の利用者に対し巡回時の利用指導を行った。また、特に利用者対応の機会が多い受付スタッフや新規採用職員の接遇研修の実施や資格検定の受講を行い、公平・平等な利用者対応に努めることができた。利用者の条件差による不都合が発生しないよう、動線確保や不陸の改善に努め、施設の破損や工事等の情報を迅速に発信し対応している。台風・震災被害による閉鎖施設や利用制限区域についても同様に情報の発信を行い、平等利用の確保に努めたことを評価する。

研修の実施によりスタッフの意識向上を図っていることや、計画的な巡回・指導がなされ、多くの市民が快適に利用できるよう取り組んでいると判断します。また、工事や台風・地震被害の状況発信を適切に行い、公園利用者の利便性確保に努めている点を評価します。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

▼北海道環境マネジメントシステムを運用し、EMSの目的・目標の達成に向けて取り組んだ。EMS研修を年1回実施するとともに、環境目標について、毎月の測定結果の貼り出しと、ミーティング時に進捗状況の情報共有を図った。
▼電気使用量を、平成29年度実績を上回らない。(結果:平成29年度比88.9%)
▼ノー残業デーの超過勤務時間の合計が、平成29年度実績を上回らない。(結果:平成29年度比143%)
▼ノー残業デーにおいて、超過勤務時間の合計が0の日数について、平成29年度実績を下回らない。(結果:平成29年度比147.6%)
▼特定外来生物の侵入軽減(オオハングソウを対象として維持管理業務において駆除を行う)。当公園では侵入状況の確認(被度の記録)と駆除後の状況の確認(被度の記録)を行う。(結果:侵入率0%を確認した)
▼食用廃油回収量を平成29年度の回収量を下回らない。(結果:平成29年度比66.8%)
▼生物多様性さっぽろ活動拠点ネットワークに加盟しポスター掲示、生き物クイズラリー等で取り組みのPRをし、また、緑化講習会や学校の職場体験、インターシップを通じ環境教育を行った。

EMSの運用において、左記の環境目標を定め、環境への配慮に取り組んだ。電気使用量の削減については、冬期温室ボイラーの稼働調整を実施した結果、節電に努めることができた。食用廃油の回収については、春期から秋期にかけては駅舎で、冬期は緑のセンターで回収を行い、提供者へ花の種子をプレゼントするなどのサービスを行ったが、災害後の来園者の激減が年末まで続き、目標値達成ができなかった。オオハングソウの侵入は確認されず、前年度の駆除効果が出ている。

食用廃油の回収など積極的な環境配慮の推進に努めている点を評価します。

なお、継続して生物多様性さっぽろ活動拠点として、札幌市の生物多様性の取り組みPRを行うとともに、各園芸講習会、職場体験において公園発生材のリサイクルの取り組みを紹介し、市民への環境教育の普及・啓発に取り組めたことを評価する。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

- ▼業務分担、指揮命令系統、連絡等を定めた。
- ▼職員を配置のため、3月～6月にかけて欠員分の採用を行った。この間4月に新規採用臨時職員1名が早期退職したが、人員を確保し業務に支障のないよう対応した。
- ▼当初の研修計画に基づき職員研修を実施した。

年度当初において、臨時職員に急な欠員が発生したが、業務に支障を来すことなく補充を行い、人員配置及び人材育成について計画通りに実施している。また、管理運営レベルの向上を図るために、計画に沿って積極的に資格・免許の取得推進を行い、スタッフのモチベーション維持が図れたと捉えている。

施設の管理運営に必要な職員が配置されており、適切な組織の確立がなされていると判断します。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

- ▼各種の教育訓練を計画通り実施した。
- ▼石等の飛散が無いリール式の草刈機械、飛散防止刈払機アタッチメントのカルマーを積極的に使用し、安全と効率の向上を図った。
- ▼蜂の巣を処理するための防護服を導入して、安全管理水準の向上に努めた。
- ▼園内の各駐車場前に設置している、開花情報等の案内板や地下鉄掲示板、北区役所掲示板等を活用することで広く情報を発信し、利用者の満足度の向上を図った。
- ▼ホームページにイベント等の情報を掲載し、円滑な公園利用の向上を図った。
- ▼イベント情報をマスメディアに情報提供するとともに、広報担当スタッフを配置することで取材の効率化を図り公園の活性化を図った。
- ▼ユリの更なる管理技術の向上を図るため、外部アドバイザーの導入を継続して行った。

安全な維持管理、タイムリーな園内情報提供、職員の技術向上を図る上で、各業務において、PDCAサイクルを運用し、利用者の満足度及び管理水準の向上に努めた。特に、労災事故が例年より多く発生したため、事故の検証、安全再教育による再発防止を図り、スタッフの安全に対する意識及び技術の向上に努めた。また、今年度は広報担当スタッフを配置し、広報事業の活性化を図った結果、情報発信の向上を図ることができた。なお、継続して外部機関や人材を有効に活用し維持管理レベルの向上を図ることができた。

教育訓練等によりスタッフの意識向上に努めており、来園者の安全性の確保や快適性の向上に向けて取り組んでいると判断します。また、外部アドバイザーを導入するなど、管理水準の向上を図る取り組みを評価します。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

以下の業務については第三者に委託し、管理・監督を適正に行い業務を遂行した。

- ・管理事務所等機械警備、入金機設置・現金運搬、夜間巡回警備及び門扉開閉業務業務
- ・緑のセンター自動ドア保守点検業務
- ・管理事務所等消防設備点検業務
- ・緑のセンターボイラー設備点検業務
- ・電気保安業務、エネルギー管理業務
- ・トイレ清掃、公衆トイレ維持管理業務
- ・カン・ビン等処理業務
- ・産業廃棄物処理
- ・遊具等保守点検業務
- ・駐車場交通誘導警備業務
- ・リリートレイン運行業務
- ・リリートレイン運行前点検整備
- ・踏切遮断器、軌道点検
- ・カラスの巣撤去・子ガラス保護業務、ハチの巣駆除
- ・地下貯蔵タンク漏洩検査業務
- ・除雪業務
- ・建築設備定期検査業務
- ・建築等定期調査業務
- ・パネ付き平均台撤去業務(遊具)

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
H31.3.13	管理業務の実施状況
	管理運営上の問題点
	利用者の声(苦情・要望、アンケート等の集計・分析結果)、及び対応状況
	自主事業の実施状況
<協議会メンバー>	
札幌市みどりの推進部みどりの管理課 みどりの管理係長、公園維持係長、担当者2名 (公財)札幌市公園緑化協会 事業2課長、百合が原公園技術主査	

▼北区役所、北海道蘭友会、セントポーリア愛好会、札幌カクタスクラブ等の各団体と連絡調整を図り展示会・イベントを共催した。

委託業務については、業務の適正確保、受託者への適切な監督、履行確認を行い、適正に遂行していることを確認した。

適切な管理が実施されていると判断します。

本年度は、札幌市との運営協議会を1回開催し、施設・設備の修繕及び改修や管理運営の課題について協議を実施した。特に災害後の樹林景観・施設復旧や利用者からの要望などについて、札幌市と課題を共有するとともに、その解決に向けて協議を行い、成果のあるものとなった。また、継続して植物愛好会と連携した展示会・イベントを計画通り開催し、来館者から好評を得たことを評価する。

要求水準どおり、運営協議会が開催され、管理運営水準の向上に向けた協議を行っている。

<p>▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)</p> <p>▼資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分しており、現金等の取扱いについては点検、調査を行っている。事務局経理事務担当者による現金出納簿の確認、月末締め現金出納簿と売上金口座入金状況の確認を随時行っている。</p> <p>▼団体の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。</p> <p>▼現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取組みを行っている。</p>	<p>札幌市の検査・監査には適切に対応した。また、改善が必要な事項等については、各公園・施設のマネージャーが集まる営業会議で都度確認し、公園・施設でも周知徹底を図った。</p> <p>不正行為や事故発生未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。</p> <p>不正経理等の事故は発生していない。</p>	<p>適切に管理されているものと判断します。</p>
<p>▽ 要望・苦情対応</p> <p>▼要望・苦情対応については、スタッフ雇用時の接客研修の中で苦情対応についての研修を実施した。</p> <p>▼要望・苦情の発生時には、文書回覧及び朝のミーティング時に苦情・要望の内容をスタッフ全員で情報を共有した。</p>	<p>苦情・要望については、都度の情報共有を行うとともに、丁寧な説明・対応を心がけ、スタッフ研修と発生後の迅速な対応を特に重視したことで、的確な対応を図れたと捉えている。</p>	<p>適切に対応されていると判断します。</p>
<p>▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)</p> <p>▼記録・報告等を計画通りに適切に実施した。</p> <p>▼自己評価を月単位で行い、業務の改善、利用者の増加に努めた。</p> <p>▼アンケート調査を実施し、管理運営の参考としている。</p> <p>▼要望、意見については、公園管理運営等に役立てるため、情報の共有を行っている。</p> <p>▼札幌市の業務等検査にも適切に対応した。</p>	<p>記録・モニタリング・報告・評価を適切に実施し、それによる利用者からの情報を収集、改善、反映し、管理運営の向上を図った。</p>	<p>適切に記録され報告を受けております。</p>

(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上		A B C D
	<p>▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金835円(平成30年10月1日発効、発行前までは810円)以上の時給を支給した。 ・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出ている。 ・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。 ・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。 ・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。 ・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。 ・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。 ・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。 ・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。 ・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。 ・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し、届出、公開、周知した。 <p>▼安全衛生委員会を設置し、毎月1回、各公園・施設のマネージャーが出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、結果をスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。</p> <p>▼維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。</p> <p>▼ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組みを行った。</p> <p>▼公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高年齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。</p> <p>▼第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。</p> <p>▼女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けた。</p>	<p>指定管理施設の現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。</p> <p>当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催、安全講習の実施等に取り組んだ。事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。</p> <p>安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。</p>	<p>適切に法令遵守に努めていると判断します。また、事故が発生した際には、原因検証を行い、再発防止対策の検討をしており、事故防止についての取り組みに努力が伺えます。さらなる雇用環境の維持向上に期待します。</p>

(3) 施設・設備等の維持管理業務	<p>▽ 総合的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼利用者の安全については、スタッフの安全教育の徹底、AED・蜂毒吸引器等の備品の配備、ハザードマップの作成、安全管理体制の確立、利用者への情報公開等により確保した。 ▼拾得物の取扱いについては、当協会の規定に沿って対応し、迅速に対応できるよう台帳を作成し、利用者のサービスに努めた。 ▼連絡体制を通常と緊急に分けて整備し、適正な業務の遂行に努めた。 ▼損害賠償責任保険は要求水準に適合したものに加入した。 	<p>全スタッフを対象に、作業及び利用の安全に関する講習を実施し、安全の確保に努めた。また、急病者等への的確な対応のために、未受講者対象に普通救急救命講習の実施と3年を超える受講済者の再講習を実施し、緊急時の対応に備えている。</p>	<table border="1"> <tr> <td style="width: 25px;">A</td> <td style="width: 25px; background-color: red;">B</td> <td style="width: 25px;">C</td> <td style="width: 25px;">D</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;">適切に実施されているものと判断します。</td> </tr> </table>	A	B	C	D	適切に実施されているものと判断します。			
	A	B		C	D						
適切に実施されているものと判断します。											
<p>▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼施設・設備の維持管理を適切に実施し、仕様書の水準を達成した。 ▼緑のセンター・管理事務所・園内トイレの清掃、施設の機械警備及び春から秋の夜間巡回警備を実施し施設の保全と防犯に努めた。 ▼専門業者による遊具等の点検、緑のセンターボイラ一点検、消防設備点検を実施した。 ▼草刈機の修繕・整備を指定管理者で、リリートレイン軌道枕木交換、瀋陽庭園垂華門更新、危険木・支障木伐採を札幌市と協議して実施した。 ▼4月に第2駐車場の区画線補修を指定管理者で実施した。 ▼春から夏期間の土日祝日の混雑時、駐車場に交通誘導員を配置し混雑の緩和を図った。 ▼園内ベンチについては、降雪前に撤去し、冬期間に塗装等のメンテナンスをして再設置した。 ▼札幌市貸与備品の点検を実施した。 ▼瀋陽庭園垂華門更新工事について施工業者と連絡調整を図り安全に対応した。 ▼9月に発生した台風・震災被害の復旧作業について、直営スタッフ及び施工業者と調整を図り安全に対応した。 <p>▽ 防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼防災計画を策定するとともに、消防・防災訓練を実施した。 また、EMSの緊急事態として想定している火災、地震、強風等の災害を想定し、手順書に沿ってスタッフ研修を行っている。 ▼9月に発生した台風については、気象情報を確認して夜間常駐による巡回及び倒木処理(特に周辺市道)を行い、周辺地域への被害を最小限に抑えた。また、災害後は、臨時閉園の実施後、迅速に復旧作業を行い、安全確保が図られた区域から順次開放を行った。さらに、ブラックアウトによる停電の影響で周辺住民への水道水供給の協力も行った。 	<p>各施設・設備の維持管理を計画に沿って実施した。また、指定管理者が担う修繕等、所管の札幌市と協議が必要な修繕等について整理し、管理運営に支障を来たさないよう対応するとともに、長寿命化に取り組んだ。なお、災害後の倒木処理や施設修繕については、札幌市と連携協議を行うとともに、園内情報を随時ホームページと園内掲示により発信し、来園者への利便と安全を確保した。</p> <p>台風21号と胆振東部地震の発生があり、防災対応手順に則り、予防対策、発生時対策を実施し、公園内では事前に立ち入り禁止、迂回路を設け、利用者の安全確保に努めた。台風21号の通過が深夜と予想されたため、スタッフを事前に待機させ、市道で発生した倒木を迅速に処理し、混乱防止を図ることができた。</p>	<p>施設の老朽化が進んでいる中、日常点検や定期点検の実施により、施設の劣化を早期に発見し、市と情報共有し対策を図っている。また台風・地震被害について、迅速に復旧作業を行い、安全確保に努めている点を評価する。</p> <p>日頃の防災訓練の成果を発揮し、台風・地震被害に対し適切に対応し、被害を抑えた点を評価する。</p>									

(4)事業の計画・実施業務	▽ 講習会・展示会、相談業務		A B C D
			<p>▼植物に関する講習会 32回実施 受講者491人(計画420人)</p> <p>▼植物に関する展示会 24回開催 入場者65,650人(計画41,500人)</p> <p>▼緑の相談業務を4月22日～10月28日の木、日曜日に実施し、1,503件の相談を受け付けた。(前年度877件) 前年比171%</p>
<p>▽ ボランティアに関する市民の自主活動及び交流の支援業務</p> <p>▼ボランティアコーディネーターを配置した。</p> <p>▼ボランティアの活動状況</p> <p>ローズヒップ(バラ管理)活動23日 延べ139人(前年比81人減)</p> <p>クローバー(宿根草管理)活動20日 延べ87人(前年比34人増)</p> <p>ミモザ(温室植物管理)活動79日 延べ366人(前年比52人増)</p> <p>ガイド(公園ガイド・養成講座)活動55日 延べ228人(前年比84人減)</p> <p>クリーンアップ・研修会等 活動18日 152人(前年比78人減)</p>	<p>ボランティアコーディネーターを配置し、みどりの基本計画に則り、ボランティア間及び他公園ボランティア、市民活動団体との交流を積極的に支援した。悪天候、災害などの影響によりボランティア活動に影響がでたが、活動を通して、公園の価値の向上と市民交流の促進を図った。また、ボランティア説明会を開催、活動の促進を図るための研修会や他公園ボランティアグループとの交流会を行うなどし、ボランティアの活動支援を積極的に行った。</p>	<p>適正に運営されていると判断します。</p>	

	<p>▽ 植物に関する情報収集及び提供業務</p> <p>▼各展示会において植物の歴史や分布、文化について情報収集を行い、緑のセンター温室等で解説版による利用者への情報提供を行った。</p> <p>▼植物愛好会と連携して洋ラン、多肉などの育て方の講習会を通じ専門的な情報を発信した。</p> <p>▼管理事務所スタッフ対応の講習会を実施し日常の維持管理で蓄積した情報を発信し市民への還元を行った。</p> <p>▼プレスリリースによるマスコミを通じての情報提供を行い、広く市民等への情報発信を行った。</p> <p>▼開花情報をホームページや園内掲示板、園内動線看板設置による情報発信を行い来園者への利便を図った。</p>	<p>情報発信はフラワーパークの務めであり、集客の不可欠な手法であることを踏まえ、効果的に対応できたと捉える。</p>	<p>積極的な情報提供に努めていることを評価します。</p>																																																																				
<p>(5)施設利用に関する業務</p>	<p>▽ 利用件数等(有料利用者数)</p> <table border="1" data-bbox="387 667 986 1104"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H29実績</th> <th>H30計画</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">温室</td> <td>件数(件)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>14,069</td> <td>57,000</td> <td>64,934</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">世界の庭園</td> <td>件数(件)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>7,923</td> <td>21,000</td> <td>13,916</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">リゾートレイン</td> <td>件数(件)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>人数(人)</td> <td>20,453</td> <td>56,000</td> <td>45,823</td> </tr> <tr> <td>稼働率(%)</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="387 1149 986 1323"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H29実績</th> <th>H30計画</th> <th>H30実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イベント</td> <td></td> <td>0</td> <td>—</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>学校行事</td> <td></td> <td>96</td> <td>—</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>208</td> <td>—</td> <td>335</td> </tr> </tbody> </table> <p>▽ 不承認 0件、取消し0件、減免74,092件、還付0件</p> <p>▽ 利用促進の取組</p> <p>▼リゾートレイン子供料金(半額設定)を試験的に4日間実施した。</p> <p>▼展示会、講習会等の自主事業を計画通りに実施した。</p> <p>▼冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう2019に参加した。</p> <p>▼北区主催の事業、ほっぴいはっぴいきたまちフェスティバルに協力した。</p>			H29実績	H30計画	H30実績	温室	件数(件)	—	—	—	人数(人)	14,069	57,000	64,934	稼働率(%)	—	—	—	世界の庭園	件数(件)	—	—	—	人数(人)	7,923	21,000	13,916	稼働率(%)	—	—	—	リゾートレイン	件数(件)	—	—	—	人数(人)	20,453	56,000	45,823	稼働率(%)	—	—	—			H29実績	H30計画	H30実績	イベント		0	—	2	学校行事		96	—	86	その他		208	—	335	<p>有料施設の利用人数は9月の台風・震災の影響により利用減が顕著であったが、リアルタイムでの情報発信や、展示会やイベントの充実など、特に1月以降の温室展示会・講習会開催情報の充実を図り、災害後に遠のいた客足を取り戻し、温室の利用者は計画を上回ることができた。</p> <p>世界の庭園、リゾートレインについては、倒木被害により営業を休止したため計画に満たなかった。また、利用促進の取り組みについては、天候不順や災害の影響で、思いのほか、利用者確保には至らず、次年度に再チャレンジを行う。</p>	<table border="1" data-bbox="1249 633 1453 667"> <tr> <td>A</td> <td style="background-color: red;">B</td> <td>C</td> <td>D</td> </tr> </table> <p>台風・地震による影響がある中、適切に運営されていると判断します。</p>	A	B	C	D
		H29実績	H30計画	H30実績																																																																			
温室	件数(件)	—	—	—																																																																			
	人数(人)	14,069	57,000	64,934																																																																			
	稼働率(%)	—	—	—																																																																			
世界の庭園	件数(件)	—	—	—																																																																			
	人数(人)	7,923	21,000	13,916																																																																			
	稼働率(%)	—	—	—																																																																			
リゾートレイン	件数(件)	—	—	—																																																																			
	人数(人)	20,453	56,000	45,823																																																																			
	稼働率(%)	—	—	—																																																																			
		H29実績	H30計画	H30実績																																																																			
イベント		0	—	2																																																																			
学校行事		96	—	86																																																																			
その他		208	—	335																																																																			
A	B	C	D																																																																				

<p>(6)付随業務</p>	<p>▽ 広報業務</p> <p>▼広報担当スタッフを配置し、広報さっぽろ地デジアプリ、イベント情報のほか、ホームページ、マスメディアへの情報の投げ込み、有料広告、市内観光案内所との連携、地下鉄掲示板や北区掲示板の活用を行う等、広報活動の積極的な取り組みを行った。特に、マスメディア関係へは、定期的に32か所への情報提を実施した結果、取材が増加し緑のセンター温室の来館者数目標値を大幅に超えることができた。</p> <p>▼災害発生後の入園規制情報についても、ホームページ等を通じて迅速に発信した。</p> <p>▼ホームページのアクセス数は197,843件となり、前年比114%と増加した。</p> <p>▼公園ホームページについてのウェブアクセシビリティ取組確認・評価表を、平成31年3月15日に公開した。</p> <p>▽ 引継ぎ業務</p> <p>▼前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。</p>	<p>広報媒体の有効的活用を目指し、マスコミへの定期的な情報提供、市内各掲示板、大通情報ステーション等の電子媒体の活用を図り、集客に努めた。また、積極的にホームページの更新を行ったことにより、台風・震災の影響により施設を閉鎖したにも関わらず、アクセス数を増加することができた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>市広報以外にも積極的な広報活動に努めていることを評価します。</p>	A	B	C	D												
A	B	C	D																
<p>2 自主事業その他</p>																			
<p>▽ 自主事業</p> <p>▼ 売店事業 売上高1,466千円(計画1,600千円) ※PGクラブ、双眼鏡レンタル収入を含む</p> <p>▼ 手数料事業(ガーデンショップ・レストラン・移動販売車・自動販売機・展示販売手数料) 売上高5,654千円(計画5,290千円)</p> <p>▼ イベント事業 売上高130千円(計画34千円) ※講習会の有料施設利用料金収入を含む</p> <p>▼ その他収入 ※収益事業から公益事業への振替収入 2,508千円</p> <p>▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等</p> <p>▼第三者委託業務を市内企業に発注した。</p> <p>▼管理事務所・温室受付に、障がい者を2名雇用した。</p>	<p>自主事業は、全体の合計で目標値比105%と増収になった。展示会等のイベントについては、内容の充実を図り、広報を強化したこと、災害被害で一時的に客足が遠のいたにも係わらず、参加人数の増加とともに増収となったことを自主努力した結果と評価する。</p> <p>承認済みの委託業務に対し、適正に発注・対応をしている。また、スタッフに欠員が出た際は、ハローワークへの求人等で障がい者募集を積極的に行い雇用の窓口を広げている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>台風・地震による影響がある中、公園の特徴を活かした自主事業の実施に努めていることを評価します。</p>	A	B	C	D					<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>市内企業の活用や福祉施策への取り組みに努めている点を評価します。</p>	A	B	C	D				
A	B	C	D																
A	B	C	D																

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	<p>展示会等の参加者への回収式アンケート</p> <p>満足度についての札幌市の要求水準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園総合満足度の要求水準 70% ・接遇満足度の要求水準 80%
結果概要	<p>ゼラニウム展参加者(6/12～6/30、回収式) 96名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合満足度は 91% ・接遇満足度は 77% <p>夏季展示会全般(8/22～9/24、回収式) 73名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園総合満足度は 74% ・接遇満足度は78% <p>サルビア展(10/2～10/21、回収式) 67名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園総合満足度は 92% ・接遇満足度は 91% <p>・ツバキ展(2/26～3/17 回収式) 164名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園総合満足度は 88% ・接遇満足度は 81% <p>全体平均</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園総合満足度は 87% ・接遇満足度は 81%
利用者からの意見・要望・苦情等とその対応	<p>【苦情】</p> <p>高齢者の訪問介護をした際に、百合が原緑のセンターを利用した際に知らない人から声をかけられ、あれこれ話をしてしまって不安だと告げられた。数日後に新聞記事に名前が出たため記者だとわかったが、マスコミ取材時はどのような対応をしているのか。</p> <p>【対応】</p> <p>マスコミ取材は事前連絡のもとで許可をしている。今後許可をしたマスコミの方とわかるような表示等を検討したいと説明した。改善願えればとのことで納得された。</p> <p>【要望】</p> <p>ダリアの植え付け時期の講習や果樹の育て方など春の講習会を実施してほしい。</p> <p>【対応】</p> <p>要望については、次年度以降の検討事項として検討する。豊平公園などで果樹の講習会を実施していることや緑の相談窓口も紹介した。自宅から近い百合が原公園の開催を望まれているが、納得された。</p> <p>【苦情】</p> <p>ムスカリの道の園路に敷設されているチップにより、車椅子での利用が困難である。どのような意図でチップ敷きしているのか伺いたい。</p> <p>【対応】</p> <p>謝罪を行い、循環型維持管理のためチップを使用していることを説明し改善を説明。その後、苦情者から要望のあった大きいチップの取り除き作業を行った。チップ除去に効果がみられ、他の車いす利用者に確認したところ、概ね利用しやすいとの評価を得た。</p>

各アンケートの満足度については、総合満足度が札幌市の要求水準をクリアすることができ、展示植物の管理、景観、情報提供など利用者から一定の評価を受けていると捉える。

接遇満足度についても回収式のアンケートであったが、札幌市の要求水準をクリアすることができた。今後は、普通と評価された利用者の満足度を向上させるため、対面式アンケートの採用や接遇教育の充実を図りたい。

今年度は、苦情・要望件数が増加し対応に苦慮したが、一件毎に親切丁寧に対応し処理できたことと捉えている。特に、利用者のマナー違反や利用方法の間違いも増加しており、慎重な利用指導が必要と考えている。また、施設の老朽化による苦情もあり、所管の札幌市部局と連携・協議し改善図りたい。

A	B	C	D
<p>公園及び接遇満足度が本市要求水準を上回っていることを評価します。</p> <p>数多いアンケート結果を適切に分析・検討し、さらなる満足度向上に期待します。</p>			

	<p>【苦情】 世界の庭園に植栽されているクロユリをはじめ、公園のユリが年々減っている。職員や作業員に山野草に関する知識がない、そのような職員を雇っている現場で作業していない責任者は何をしているのか。</p> <p>【対応】 クロユリについては、苗圃で管理している株の増殖を図り、個体数の維持に努める。また、現状での体制を踏まえながら、可能な範囲での維持管理を努力する。</p>
<p>利用者からの意見・要望・苦情等とその対応</p>	<p>【要望】 札幌市へ利用マナーについての要望が寄せられた。 1. テント利用について、ペグを打つような大きいものを設置するのはどうなのか、設置可能エリアなどで制限してはどうか。2. 自転車の利用について、すごいスピードで走っている人や何台かが並走している人がいて危ない。乗り入れ禁止の看板があるが小さくて見えにくい。</p> <p>【対応】 札幌市担当者と協議し、看板掲示による対応は利用を容認するような解釈に取られる可能性もあり、巡回と指導で対応することとした。なおテントの利用については、市内の公園で統一する必要がある、今後札幌市と協議する。</p> <p>【苦情】 幼稚園の親子遠足で駐車場が混雑している。団体の利用を受け付ける前に駐車場を利用させない、あるいは距離のあるP3に駐車させるなどの条件を付ける必要があるのではないか。（他の公園利用者より）</p> <p>【対応】 例年混雑時に使用している臨時駐車場が今年度から使用できない旨を説明し、謝罪した。 P3付近のエントランスを臨時駐車場として利用できないか、札幌市との協議を継続する。また今後は混雑予想時には、HPに駐車場情報を掲載する。</p> <p>【苦情】 パークゴルフ場に事故防止のため利用者以外進入禁止の看板を掲示しているが、プレーをしない友人と利用した際にプレーヤー以外は出てくれと利用者にいわれた。的外れな対応をされるような掲示は即刻外せとの苦情がみどりの管理課に電話で寄せられた。</p> <p>【対応】 みどりの管理課より状況の問い合わせがあり、事故防止のために利用者からの要望で設置したことを報告。協議のうえ文言を変更したものを再掲示した。苦情主への報告はみどりの管理課が対応する。なお、文言の表現が一部不適切であったことを改善することで問題ないとする。</p>

<p>【要望】 P2駐車場の信号機がある出口脇のライラックが、車両の視界確保の妨げとなっているため、移植などの対策をしてほしい。いつも来園しているため連絡は特に必要ない。</p> <p>【対応】 該当するライラックの枝抜きと剪定により、視界を確保した。</p>
<p>【苦情】 展示しているゼラニウムの品種を購入したいが、売店にその品種がない。事前に問合せ、販売品があることを確認したにも関わらず無いのはおかしい。</p> <p>【対応】 希望の販売品が無いことを謝罪し、担当職員に伝えると説明し、納得した。 問い合わせがあった場合は、意図や目的を正しく把握して回答する。</p>
<p>【要望】 オムツの交換が必要なのは乳幼児だけではなく、どの公園や施設にも小さな交換台しかない。大人が使える大きなベッドを設置してほしい。</p> <p>【対応】 話を伺ったうえ、検討することを伝えた。なお、園内トイレには大人サイズのベッドを置くスペースはなく、代替案等について札幌市と協議する。</p>
<p>【称賛】 7/10の散策では事務所、センター、ボランティアに大変なるお世話をいただき無事終了した。 園内の散策は非常に良かった。 ボランティアは親切で説明が分かりやすく、勉強になった。 今後の会の行事に必ず百合が原公園散策を入れたい。(団体ガイド参加者からのお礼)</p> <p>【対応】 手紙をガイドボランティアに回覧した。</p>
<p>【苦情】 最近、世界の庭園に来るといつも日本庭園で作業をしている。日本庭園をゆっくり見られない。どうして入口で案内が無いのか。</p> <p>【対応】 8月13日現在行われている、日本庭園の水舞台の修繕についての事で、世界の庭園の入口に作業に係る掲示をした。また、8月27日から行われる瀋陽庭園石修繕工事も併せて掲示した。</p>

	<p>【苦情】 百合が原公園は犬の散歩の制限が多い。犬が嫌いな人だけではなく、大切にしている人の気持ちも理解してほしい。ペットの在り方に関して、他公園を含めて考えてほしい。</p> <p>【対応】 サイン、掲示文言に統一性がなく、特に表現や看板サイズについて上から目線であると指摘をうけたため、サイズの変更と表示文言の統一する。制限箇所については他に苦情もなく、現行のままとする。</p>
<p>利用者からの意見・要望・苦情等とその対応</p>	<p>【苦情】 小学生の息子が遊具広場バスケットコートで遊んでいたところ、後から来た高校生が場所を空けると恫喝され、ボールをけり込まれて自転車が変形した。</p> <p>【対応】 学校の放課後時間に発生していると思われることから、その時間帯に巡回・指導すると説明し、納得された。</p>
	<p>【苦情】 リリートレイン駅舎に掲示している減免対象利用者掲示内容に、「精神障害者保険福祉手帳」の掲示が無い。(Eメールにて)</p> <p>【対応】 古い大型掲示板の内容が古いままであったため、掲示内容を修正して謝罪した。</p>
	<p>【苦情】 10月21日の緑の相談員の名前を教えてください。対応が不適切で、受け答えが頭ごなしであったため、親切・丁寧に説明するべきだ。報酬に税金が使われているならば担当部局に連絡して辞めさせるように働きかける。相談員の得意・不得意については、分からないことは他のところを紹介するなど、きっちり対応してほしい。(電話にて)</p> <p>【対応】 苦情受付時に、シフト制のため時間をいただかないと、当日担当者がすぐにはわからないこと、詳細な雇用形態まで温室受付で把握していないこと、担当部局がみどりの管理課であること、指定管理者で管理業務を行っていることを伝えた。なお、説明の後、「今後も相談に行く予定なので、気楽に相談に行けるようお願いしたい」とのことで電話を切られた。</p>

<p>【要望】 台風災害による倒木を、彫刻の材料としたい。一度相談に来たが、園内でリサイクルするために提供をしていないと断られた。市内の土木センター各所では市民に配布しているところが多かったが、なぜ百合が原公園では提供してくれないのか。(来所にて)</p> <p>【対応】 百合が原公園はリサイクル施設を持っているため、管理方針として園内発生植物残差は全て堆肥に還元していること、10月中の発生材は全て処理済みであること、土木センターはリサイクル施設がないこともあって市民配布を行っていること、公園でも配布しているところもあることを説明した。その後、彫刻作品は市民に見せるため有効利用と考えており、今後も災害で倒木が発生したら相談したい、とのことで帰られた。</p>
<p>【苦情】 パークゴルフ場にて、乳幼児同伴でプレイしていたところ、他のプレイヤーから「練習コースで練習してから入るのがマナーであり、危険なため赤ちゃんを連れてのプレイは禁止である」などを言われた。自分たちのコースのような振る舞いやマナーだと言われたこと、干渉されたことに腹が立った。公園職員から注意してほしい。また道具の貸出の際には、貸し出し前にプレイや規則について説明してほしい。(来所にて)</p> <p>【対応】 レンタル料金の返金手続きをして、苦情主と共に現地で双方の話を聞き、ベビーカー・乳幼児の入場規制やクラブをもてない幼児のプレイ禁止などは利用規則に掲示していないことを確認。双方に対して、安全対策の面を考慮すること、次年度に向けて利用規則の整理やレンタル時の注意事項説明などの対策を施すと伝え、納得された。</p>
<p>【苦情】 園内を散策していたらキツネがいた。人になついているようで、寄り付かないようにしてほしい。餌をやるような人がいるのではないか。(来所にて)</p> <p>【対応】 苦情を受けた受付より、日ごろから「野生動物には餌をやらないように」と看板で啓発しているが、キツネの出没は確認している、と回答した。</p>
<p>【苦情】 前日もキツネに餌やりをしないように、近づかないようお願いしたが、温室掲示板などにしっかり掲示したほうがよい。本日もキツネがいた。私は医者であり、エキノコックス症対策の面からもお願いしたい。(来所及びEメールにて)</p> <p>【対応】 職員に再度報告すると回答し、翌25日に園内に掲示しているものと同様の餌やり注意看板を緑のセンター掲示板と、園内情報掲示板に掲示した。Eメールでの対応の返信を行った。</p>

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	H30計画	H30決算	差
収入	146,371	151,272	4,901
指定管理業務収入	140,887	141,514	627
指定管理費	127,531	130,453	2,922
利用料金	13,356	11,012	▲ 2,344
その他	0	49	49
自主事業収入	5,484	9,758	4,274
支出	146,371	145,476	▲ 895
指定管理業務支出	145,539	138,638	▲ 6,901
自主事業支出	832	6,838	6,006
収入-支出	0	5,796	5,796
利益還元	0	0	0
法人税等	0	497	497
純利益	0	5,299	5,299

▽ 説明

- ▼ 指定管理費は、災害対応補填分2,922千円の増額となった。
- ▼ 利用料金収入は、週末や祝日に多かった天候不良の影響や台風・震災被害による休園・施設利用中止期間があり、計画より▲2,344千円の減収となった。
- ▼ その他の収入とは雑収入他である。
- ▼ 自主事業収入は、広報による情報発信や品質が良く、植物展示会に合わせた多彩な商品の品ぞろえを図り、計画より4,274千円の増収となった。
- ▼ 指定管理業務支出は、直営対応の作業機械・施設修繕、展示会什器の作製を実施し、展示植物の自家生育、廃材の再利用等を行った抑制による経費の削減のほか、スタッフの休職・退職による補充準備期間分の人件費差額分もあり、計画より▲6,901千円の節減となった。
- ▼ 自主事業支出は、目標からの売店収入の増加に伴う商品仕入費の増加や、展示会用植物の充実などにより、計画より6,006千円の支出増となった。
- ▼ 収支は、差引5,299千円の黒字となった。

災害被害の影響で9月以降、休園や施設閉鎖が発生し、年末まで来園者の客足が遠のいた。同時に利用料金収入の落ち込みも激しかったが、修繕や原材料のやり繰りを一部直営対応で賄い、支出予算節減に努めた。また、緑のセンター来園者が求める植物等の品ぞろえについて、アンケートの分析を行い、客層が求める展示内容に沿った販売植物の品ぞろえを目指し、自主事業収入の増加を図った。なお、年度内に災害対応経費補填による指定管理費の増額もあり、総合的な純利益を生み出せたと判断する。

A	B	C	D
	B		

台風・地震による影響がある中、支出予算節減に努め、自主事業収入が計画を上回っている点を評価します。適切な分析、状況把握ができており、節約や効率化を意識した運用がなされていると判断します。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

- ▼当団体の財務状況等は、平成30年度、赤字決算になる見込みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

- ▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。
- ▼情報公開請求はなかった。
- ▼当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。
- ▼公園使用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。
- ▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。

適 不適

適 不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>・維持管理作業については、植物の生育状況や天候により草刈回数等に若干の差異は出たが、計画通りに実施することができた。</p> <p>台風・震災により公園の施設・設備や樹木に甚大な被害が発生したが、利用者の安全を確保しながら迅速に復旧作業を行うことができた。</p> <p>・施設の老朽化については、トイレ・園路灯・世界の庭園の改修について札幌市所管部局と協議を継続していきたい。</p> <p>・公園景観の向上のための世界の百合広場を中心に計画に沿って、植栽や園路の変更を行い、外部専門家からの助言も受けながら評価・改善を行った。また、災害により、取り組めなかった残りの景観改善については、次年度以降、札幌市所管部局と協議し、進めることとしたい。なお、冬季に樹木の剪定を行い景観と被圧による植栽環境の改善を進めることができた。</p> <p>・公園を花と緑の活動拠点と位置付け、それに沿った展示会や講習会などの利用促進事業を計画通りに実施した。また、地域の植物同好会や他分野事業者、ボランティア等と連携して実施し、公園の価値の向上とともに、地域交流の活性化を図った。</p> <p>・利用料金収入は、施設の閉鎖による影響により、世界の庭園とリリートレインは減収となったが、温室は、冬期のイベントと広報活動を強化したとで計画を達成することができた。</p> <p>・広報専属スタッフの配置効果は大きく、利用状況随所に反映された。今年度の成果と捉えている。</p>	<p>・台風被害による多数の倒木により、公園の景観や植栽植物の栽培環境に変化が生じたため、景観の向上や災害に強い樹木の育成などを考慮した植物管理計画の策定・実施をし、公園利用の満足度を高めたい。</p> <p>・各作業の機械化や植物の自動灌水など、省力化を図り管理水準の向上とともに経費の削減に取り組む。</p> <p>・広報専属スタッフを引き続き配置し、継続した広報活動のレベルアップに取り組む。</p> <p>・園内施設の老朽化が進んでいるため、日常点検を継続し来園者の安全確保に努める。</p> <p>・花と緑の活動拠点として、ボランティア活動の支援、植物愛好会との連携強化を継続し、公園の価値の向上とともに、都市緑化を通して地域交流の活性化を図る。</p>

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>百合が原公園としての特徴もよく活かされており、概ね良好な維持管理状態であると判断できます。</p> <p>また、台風・地震被害に対し、迅速な復旧作業を行い、早期の安全確保、公園の部分開放に取り組んだことを評価します。</p> <p>引き続き、緑に関する情報発信の重要な拠点として、魅力ある公園を目指し努力してください。</p>	<p>上記の所管局評価を参照してください。</p>